

シグマ委員会核データ専門部会
評価用データベースWG 4年度第2回会合議事録(案)

日時: 1992年 9月25日(金) 13:30~17:30

場所: 日本原子力研究所本部第3会議室

出席者: 五十嵐(NEDAC)、浅見(データ工学)、菊池、杉本、成田、千葉、深堀、
中川(原研)

配布資料

- DBE-92-07 前回議事録(1992年 6月26日)
- DBE-92-08 「Impacts of Isomorphic Transformations and Truncations of data Spaces on the Least-squares Solutions」 [千葉]
- DBE-92-09 「Perspectives of Peelle's Pertinent Puzzle and its Significance in Data Fitting and Evaluation」 [千葉]
- DBE-92-10 「Integrated Nuclear Data Evaluation System Applying Knowledge Engineering Technology」 [深堀]
- DBE-92-11 INDES の改良 [中川]

議 事

1. 前回議事録確認

前回 6月26日の議事録(DBE-92-07)を確認した。

2. 評価用データベース(EVLDF)の現状

浅見氏が、評価用データベースについて、「作表プログラムを修正する必要がある。その後、リストを作成し評価者に送る予定である」と報告した。

3. Peelle's Pertinent Puzzle (PPP) について

千葉氏が、配布資料 DBE-92-08、09 とOHPで PPP の解釈について説明した。これは10月7日~9日に ORNL で開かれる NEANSC Specialists' Meeting on Evaluation and Processing on Covariance Data および、10月12日~16日に BNLで開かれる International Seminar on Nuclear Data Evaluation Methodology (92BNL) で報告するものである。

4. INDES について

深堀氏が、配布資料 DBE-92-10 とOHPで、92BNL と 10月19日~22日に北京で開かれる CODATA'92 で発表する INDES に関する話の内容を説明した。

5. INDES の改良について

中川氏が、配布資料 DBE-92-11 で最近行った INDES の改良について報告した。この改良で原子核情報ファイルが 1985年の Wapstra et al. のデータを基にして更新された。

6. その他

今回は、1月20日(水)に開くことにした。